

論文要旨

所属ゼミ	小林喜一郎研究会	学籍番号	80630775	氏名	西澤 健治
(論文題名)					
プロフェッショナル組織における従業員満足度の決定要因分析					
(内容の要旨)					
<p>本研究では、病院、弁護士事務所、監査法人、コンサルティング・ファームなどのプロフェッショナル組織の競争優位の源泉は人材にあり、そのプロフェッショナルの満足度を高め、優秀な人材を引き付けることが競争上重要であるという考えのもと、どのような戦略的要素が組織に対する満足度を高めるかを明らかにすることを目的とする。</p> <p>研究のアプローチは、プロフェッショナルに対する理論と、動機付け理論を基に仮説を構築し、アンケート調査による定量分析と、インタビューによる定性分析によって、仮説の検証を行う。</p> <p>検証の結果、規範（顧客ニーズを満たす度合い）や組織文化への親和性は、有意に組織への満足度に貢献しており、プロフェッショナルを動機付ける際に重要な要素であることがわかった。</p> <p>また、プロフェッショナルはその専門性の高さや自立性から、人間関係上の問題はおきにくいと考えられてきたが、プロフェッショナル組織においても、人間関係のケアが重要であり、組織として取り組むことが必要である。</p> <p>プロフェッショナルである以上、業務を通して自らの成長の機会を模索しているとは考えられるが、今回の調査では、その機会と組織に対する満足度に有意な影響は与えていないことがわかった。</p> <p>金銭的動機付けに関しては、インタビューによる検証を通じて、現在の組織より多額の金銭的報酬を獲得するオプションを持っているプロフェッショナルが多く、それがドライバーとなって組織への満足度が向上しているとは言えないことがわかった。</p>					